

## 情報公開文書

課題名 : 当院における院内転倒減少に対する取り組み

研究期間: 倫理委員会承認日～2019年8月31日

### 1. 研究の対象

2014年1月～2015年12月に当院に入院された方

### 2. 研究目的・方法

以前、当院では入院時の院内移動の履物としてスリッパ等のかかとの無い履物を許容していましたが、不安定な履物により入院中に院内で転倒することで骨折等のけがを負ってしまわれる方がいらっしゃいました。そのために入院期間が延長となったり、安静が必要となることによりけがをする前より体調が悪化してしまうことがあります。病院内での転倒を防ぐことは、患者さんの生活の質を守るだけでなく、医療費の抑制にも非常に意義のあることだと考えます。以上のことから当院では2015年より転倒予防策として入院された患者さんに対し、院内でかかとのある靴を着用していただくように入院時の案内を変更しました。

今回、かかとのある靴に変更することによって、院内での転倒の件数推移とその有効性を変更前1年と変更後の1年で調査し検討したいと考えております。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 年齢、性別などの基本情報、既往や今回の入院契機となった病状、入院された診療科、転倒の有無、手術の有無や内容、治療内容 等

### 4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

### 5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

### 6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

### 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:  
浜松医療センター 整形外科 竹本 元大(研究責任者)  
〒432-8580 静岡県浜松市中区富塚町 328  
電話(053)453-7111 FAX(053)452-9217